

科目名 (Subject)	国際経済法研究 (基本) International Economic Law (Basic)		
単位数 (Credits)	2 単位	開講時期	前期
担当教員名 (Name)	小林友彦 Tomohiko Kobayashi	研究室番号 (Office)	5 2 3
Office Hours	Thursdays 12:00 - 14:15 木曜日12時～14時15分		
<p>1. 授業目的・方法 (Course objective and method)</p> <p>To obtain a balanced understanding of international trade law is the primary objective of this class. 国際経済法に関する大学院レベルの知見と分析手法とを習得することが目的です。</p> <p>2. 授業内容 (Course contents)</p> <p>We'll deal with contemporary topics of international economic law in accordance with the interests of the participants, which may include impact of the TPP (Trans-Pacific Partnership) agreement, role of the WTO (World Trade Organization), and/or One Belt One Road project. 履修者の関心に応じて、TPP 交渉、WTO の機能、「一帯一路」の動向などの現代的な論点を取り上げます。</p> <p>3. 使用教材 (Teaching materials)</p> <p>Reading materials will be selected upon consultation with the participants. 受講者の希望をふまえて選定します</p> <p>4. 成績評価の方法 (Grading)</p> <p>Class participation (50%) and final report (50%) 議論への能動的な参加・貢献 50%、報告・レポート 50%</p> <p>5. 成績評価の基準 (Grading Criteria)</p> <p>秀 (100～90) : Outstanding: 国際経済法について秀でた理解力を示し、関連する問題について秀でた分析をすることができる。</p> <p>優 (89～80) : Excellent: 国際経済法について優れた理解力を示し、関連する問題について優れた分析をすることができる。</p> <p>良 (79～70) : Good: 国際経済法について良い理解力を示し、関連する問題について良い分析をすることができる。</p> <p>可 (69～60) : Fair: 国際経済法について理解力を示し、関連する問題について最低限の分析をすることができる。</p> <p>不可 (59～0) : Failed: 国際経済法について十分な理解力を持たず、関連する問題について最低限の分析をもすることができない。</p> <p>6. 履修上の注意事項 (Remarks)</p> <p>Though no knowledge on law is required, active participation to discussions and group works are expected. Working language of the class will be English and/or Japanese, upon consultation with participants. Don't hesitate to contact the instructor if you have questions. 学部レベルの国際経済法に関する素養があることが望ましいですが、受講の前提条件とはしません。講読対象となる文献を精読することが目的ではなく、その内容の全体像と分析手法とを的確に把握することを主眼とします。受動的な「学習」ではなく能動的な「研究」の能力を向上させるという意識をもって、積極的に参加することが期待されます。</p>			